

軍事研究と平和

2017 11/26 Sun



どのように向かい合うべきか？

本年度の京都大学学園祭のテーマは、「戦争に加担した大学から平和を希求する大学へ軍事研究するヒマがあったら、みんなで肩組んで騒ごうぜ!」となりました。安倍政権が押し進める軍事化に対して、研究者は軍事研究という形での貢献を求められていく未来がすぐそこにきています。軍事研究が学术界に浸透することの危険性の一つに、若手研究者がその活動を余技なくされることと、学生が知らず内に軍事研究に手を染めるということがあります。福島原発事故以降、一旦科学技術は初心に戻るべきでありましたが、残念ながらその逆に進みつつあります。しかし、大学というものは何か、学問というものは何か、と立ち止まって考え、軍事研究に異議を唱えている学者も人文科学側から多くその声が出ています。今回、講演にお呼びした井野瀬久美恵さんはイギリス史の研究者として、日本学術会議の反対声明に大きく寄与した学者です。

京都大学の現総長の山極寿一さんは次期日本学術会議の会長となり、軍事研究へ進む流れを少しでも止めようと尽力されています。元総長の尾池和夫さんは、京大の自治のアイコンのような存在でした。井野瀬さんと尾池さんと京都大学で軍事研究について考える場を学園祭で作ります。

シンポジウムという形態ですが、学園祭での開催ということでどこか楽しみな企画としたい。そのために、映画上映でゆっくり考えたり、少し音楽のライブなども入れたりで、間口を広げることを考えました。大学の現場でのフィルム&トーク的な上映会は、学問的な課題を考え感じながら見る経験となります。

場所：京都大学 人間・環境学研究科棟 地下大講義室
(京大吉田南キャンパス内・吉田南総合図書館西隣・地下一階)

13:00-15:00

公開シンポジウム

パネリスト

尾池和夫 (京都造形芸術大学学長・元京都大学総長)
井野瀬久美恵 (甲南大学文学部教授・前日本学術会議副会長)

15:00-17:00

フィルム&トーク

『博士の異常な愛情』(スタンリー・キューブリック監督、1963年制作)

パフォーマンス

田所大輔(ピアノなど)+竹内祥訓(映像)

お問い合わせ

Tel: 070-5269-9989 Mail: nuoolon@hotmail.com (田所)

映写協力: シネマトグラファー京都 スタンスカンパニー 主催: 自由と平和のための京大有志の会 共催: 京都大学職員組合